

シリーズ：子どもの権利 No.52

せんなん子ども会議の市長報告会

3月11日、昨年5月からの活動を市長に報告し、また子ども会議で話し合われたことを要望しました。

【報告内容】▽子ども委員で決めたルールで会議を実施してきたこと▽「子どもの権利条約フォーラム in 関西」に参加し子どもの権利の学習をしたこと▽住宅公園課と市民参加イベント「サザンぴあ子どもアート」を共催したこと

【要望内容】▽市内の公園について、特にボール遊びができる公園を要望▽道路の整備・改修を「子どもにやさしいまち」の視点から進めてもらいたい▽中学校給食をもっとおいしくしてほしい

市長からは、公園には位置づけの違いや種類があること、計画的な道路の

整備や改修にかかる費用のこと、給食の目的と青少年の成長について説明してもらいました。

子ども委員は、市長と議論したことをもとに、今後も「自分たち子どもの目線で何ができるか」を考えていこうと話し合いました。

昨年度、子ども委員は大学生のサポーターと一緒に活動し、大人とともにまちづくりに関わりました。子ども委員たちは、自分の意見を出し、話し合うことで、違う学校の人とも仲良くなりました。子ども会議が、家庭や学校以外に安心して過ごせる居場所にもなっていたようです。日本各地から同世代の子どもが集まる「子どもの権利条約

フォーラム in 関西」に参加した時には、「もっと子どもの権利について勉強したい」という意欲も見せてくれました。このような経験を重ね、子ども委員たちは、子どもの思いを受け止める大人へと成長してくれることでしょう。

【問合せ】 泉南市子どもの権利に関する条例事務局（人権教育課 ☎ 483-3672 / FAX483-7306 / e-mail:jinkenkyouiku@city.sennan.lg.jp）

小学5年生
～18歳の
子ども委員
を募集中！

